

## コロナウイルスに伴う、診療体制の変更について

現在、全国的にコロナウイルスの感染が広がっております。  
それに伴い、当院も対策を講じております。

マスク着用が困難な年齢の子どもが多く受診されること、また、少しでも安心して来院していただける環境を提供するため、3/2（月）～4月末まで、院内の体制を変更し、医療を提供させていただきたいと思っております。

来院される患者様には戸惑いや困惑もあるかと思いますが、スタッフ含め、できる限りの感染対策を行っていきたくと思っておりますので、ご協力お願いいたします。

**診療体制変更期間：2020年3月2日（月）～4月末まで**

変更部分：院内のエリア分けを行います（病診エリア・非感染エリア）

**病診エリア**：通常の病気診察は別の入り口になります。

病院入り口に案内を貼付しております。

**非感染エリア**：ワクチン接種、健康診断、肌外来等を実施。  
病気ではない子どもたちへの医療提供を行います。  
普段通り、小児科の待合へお進みください。

※エリア分けに伴い、それぞれの診察時間帯が変更しています。

月・水・金…終日病気の診察、非感染の診療を平行して行います。

火・木・土…午前中のみ病気診察があります。

火・木・は通常通りの診療時間まで非感染の治療があります。

**ご注意：**ワクチン等を受けるお子様か同伴者の方に、風邪症状など何か症状がある場合は非感染エリアに入ることができません。

その場合はまずは事前にお電話ください。可能な限り調整させていただきます

※来院していただいても、こちらが風邪症状があると判断した場合は、入室をお断りし、日時の変更をさせていただきます。

ご希望での体重測定・予防接種相談会・離乳食のお話会も当面の間は活動を自粛したいと思います。

当面約 2 か月の間、上記の対応になります。厳しい対応に感じられるかと思いますが、患者様・およびご家族様・当院スタッフも含め、安心して診療を受けられる体制が重要だと判断いたしました。

ご協力お願いいたします。

2020年2月29日

じきはらこどもクリニック

院長 湯川 知秀